

広報



ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課 電話(018876)代 2100番
印刷所 湖東印刷所 電話(018876) 2430番 (一部五円)
郵便番号 018-17 毎月1日・15日発行

住居届のお願いについて

郵便局では今年も年賀郵便を完全に皆様へお届けするために町内会、部落会を通じ現住所及び同居者の氏名等を記載していただくために住居届ハガキを差し上げますのでお手数でも所定の箇所に正確にご記入の上ポストへお出し下さるようお願い致します。
なお折角の郵便物が住所が正確に記載されていないため差出人へ送付されるものが毎日多数ありますので住所、氏名、肩書等は特に学生の方々には正確にお書き下さいませようよろしくお願い申し上げます。



写真は宮田アナのリハーサル風景

(浅見内 工藤祐一郎氏提供)

11月23日五城目第一中学校第2体育館でNHKの主催する「ふるさとの歌まつり」がおこなわれた。この歌まつりは、加賀谷町長の数多い宿願のうちの一つで、3年越しの願いが実った。当日は夜来の雨もすっきり止み11月下旬としては珍らしい好天に恵まれ、冷たい雨、みぞれ、そして雪に風、前日の荒れに荒れた空がそみたくに晴れあがった。

少しでも多くの人々に見てもらおうようと、老人クラブ会員400名をリハーサルに招待した。本命は本番にあることは当然としながらも、リハーサルも結構たのしめた。プロデューサーの仕草、宮田アナウンサーとゲストのジョーク、本番では見ることのできない特殊があった。

本番、よみみなく秒と闘い続ける司会の宮田アナ、湯ノメ

ふるさとの歌まつり わが町の姿 全国津々浦々に

又の庭あらい、鳥井森鈴の秋田万才等日本の津々浦々にまで放送された。ふるさと五城目をあとにした人々は、バツクの森山、五城目弁そして知っている顔をみておどろき、よろこび久しぶりのふるさとに接して、さぞかし満喫し、懐旧の念を深くしたことでしよう。

NHKのスタッフにしてみれば仕事の一コマとしての演出をしただけのことだろうが、わが町の名を全国的に周知させてくれたことは確かである。「すぐやる課」を提唱し世の注目を浴びた松戸市長いわく、「行政は演出である。それも市民全員参加ができるものでなければならぬ」と言っている。

今後は住みよい町づくりを町民こそって演出し全国で紹介されることを期待したい。

〈広報サロ〉

最も大きい
喜びと悲しみ

上山内 島山 鶴松



十一月二十三日、NHK「ふるさとの歌まつり」わが町から全国へ放送されたが、幸いにしてこの番組に出演することができて、誠に光栄に思っている。

町内の番楽を全部出演させて、メドレーでやったらという構想もあったが、NHKのプロデューサーは、子ども番楽であるところに特徴があると言われ、山内番楽に白羽の矢が立った。

後継者育成を念頭に、常に子どもたちを相手にして、春夏秋冬ひきまきえあれば練習を重ねてきた。遊び盛りのわんぱく坊主たちだが、黙ってよくついてきてくれたと思っている。自分としては六十有余年間番楽一途に生きてきたことだし、出演が本決まりになつた時は、今までの労苦がようやく実を結んだようでも心から嬉しかった。私事ばかりで恐縮ですが最も大事な練習時に、長い事療養中の老妻が、危篤状態を続けたが、意識がはつきりしている病妻は「天寿夫だから一生懸命やってくれ」と逆に励まされてしまう仕事であった。郷土のために、そして病妻に自分の一世一代の晴れ姿を見せてやろうと思った。が、神様は二十三日まで表の体を支えてくれた。この世を去ってしまったのである。今頃あの世で「おじちゃん歌まつりえがったなあ」とでも言っているだろう。喜びと悲しみが自分も、最も大きいわめて多忙な日々であった。

十一月十九日 東京で

東京周辺出稼者現地懇談会

町長や議員が激励

今年も又、収穫が終わると同時に止むを得ず家族と離れ、農外収入を得るため、遠く県外に出稼される方が連日のように役場の出稼室に加入入居しているが、去る十一月一日には、これら出稼に行かれる方、並びに留守家族を対象に、五城目うのき留守会において安全就労するよう折願をおね、激励集会を催しましたが関係者からたいへん喜ばれた。



出稼中のみなさんを励ます町長

町では、出稼対策事業の一環として、毎年事業所を訪問しており、今年も同様に、去る十九日東京在住の五城目町出身者で結成されている五城目町のお世話により、町と共催で、東京周辺の出稼就労者及び事業主を対象に、太田区平和島温泉会館を会場として、午後一時から現地懇談会を開催したところ、一三四名のほる多数の出席者を得て、盛況をきわめました。

なつかしい故郷の便りと現地の話がなごやかに交換され、町からは、秋田から福寿、秋田山のお酒をお土産に差し上げた。懇談会には町長を始め関係職員、特に陳情のために上京中の町議会議員も全員参加され、集会に一層の花を添えた。

金画側の笹尾森山会長から、家族と離れて就労されている皆さんはまず健康であること、働いたお金は大事にし、皆さんを待っている留守家族のことを考え、元気な故郷へ帰られるようにと、ユーモアたっぷりの激励があった。

又加賀谷町長は、なつかしさがいっぱいである、企画された森山会に対し謝意を述べるとともに、在京出稼者のより相談相手となつてくれるようお願いし、町政の基本姿勢を申し述べ、身体を大切に無事に家族のもとに帰られるよう挨拶があった。つづいて、来賓の議員代表、県出稼室互助会東京連絡所長からそれぞれ同様趣旨の激励挨拶があり、懇談会に入り同じ

東京都といっても、普段はみんなばらばらに働いているので、こうして同郷の人が一堂に集まったので、お互いに現場の話や、ふるさとの思い出に話がはずみ、和気あいあいのうちに会が進む。出席のみなさんから、ふるさとのなつかしい町民歌や、五城目音頭、果ては得意の秋田民謡が、次々に飛び出すなど、参加者は東京と言いつころではなく、なにか五城目町のどこかでの集会のようなふんいきにひたり、時間のたつものつかの間で、午後四時名残りを惜しむつ散会した。

出かぎの相談は産業課で取扱っております。気軽においでください。

衆議院議員総選挙

十二月十日

◆投票

投票は、自分の登録されている選挙人名簿のある投票所で投票しますが

(1)他の市町村に住所を移して三月未満の人

同町内の他の投票区へ転居した人は、元の住所の投票所で投票することになります。

◆入場券

このたびの選挙の入場券は、十一月三十日に町政協力員を通じて配付しましたが、配られなかった方は住所を移した方等と考えられますので、まず町内の協力員に問い合わせ、再発行もいたしますが選挙人名簿に載っていれば入場券がなくとも投票できます。

入場券により選挙人名簿への登録を確認して下さい。選挙では万全を期していますが、不審な点はすぐ電報して下さい。(電二七〇一一)

◆投票時間

午前七時から午後六時までですが、一部時間が繰り上がる投票所もありますので入場券の時間を確かめ投票して下さい。

◆投票の記載

候補者の氏名は一人に限ります。自分の名前やその他符号や記号など余計なことを書くこと無効となります。ご注意ください。

◆不在者投票

投票日の前日までですが期間が

なくなりませんでした。他市町村で投票する方には迅速便で取扱っていますが、お急ぎ下さい。しかし、正しい手続きで行ない無効を防いで下さい。

◆選挙運動

選挙運動は、特定の候補者の当選を目的として候補者の政見や人物を選挙人に知らせるための運動で、選挙の公正を守るため選挙法ではこまかく規制されています。

選挙がきれいに行なわれるためには、候補者のみがじゅうぶん注意をしなければいけません。意を合せて、まず町内の協力員に問い合わせ、「知らないうちに違反を犯してしまつた」ということのないように、年々巧妙になる違反行為に対処して下さい。

◆最高裁判所裁判官国民審査の投票

この審査は、各裁判官につき、その任命直後とその後十年ごとに行なうもので、衆議院議員の選挙権がある者は審査権があります。投票の記載で注意を要すること、×や△や乗棒とか他のことは絶対に記載してはならないこと

仙台国税局税務相談室

巡回税務相談室を開設します

月日 毎月 第四金曜日
(当日が祝祭日の場合は翌日)

時間 午前十時～午後四時
場所 秋田市 木内デパート二階

● 法人税関係
● 減価償却費の計算
● 特定の資産の買換への場合の課税の特例

● 相続税関係
● 相続税の申告と計算方法
● 贈与税関係
● 土地や家屋の名義を変更した場合の税金

● 所得税関係
● 土地や家屋を賃貸している場合の税金
● 土地や家屋を売った場合の税金
● マイホームを新築、購入した場合の住宅取得控除の方法

国税のことなどどんな相談でもけっこうです。たとえば次のような税務関係について相談したいことがありましたらご連絡ください。

● 所得税関係
● 土地や家屋を賃貸している場合の税金
● 土地や家屋を売った場合の税金
● マイホームを新築、購入した場合の住宅取得控除の方法

※ 国税に関する苦情も承ります。

この一票
あなたが決める国づくり

三カ年計画で発掘 エゾ征伐の最前線基地～石崎遺跡

① ～日本で初めて発見逆茂木～

石崎遺跡は第一次秋田城の設置場所ではないかと、東北大学の高橋富雄教授が、専門誌「日本歴史」(281号)に発表してから、急に脚光を浴びるようになり、調査結果によっては秋田県の歴史は勿論、大和朝廷の東北経営の歴史も洗い直されるような重要な意義をもつものと見られている。

＝ 発掘までの経過 ＝

石崎遺跡の発掘までの経過をたどってみると、大分前々から用水路際の畦道に太い柱のあることはわかってきたが、それがこんなに重要な役割を果たしたものとみならず、しばらく放置されていた。

たまたま昭和41年に、やはり発掘調査のため来県していた高橋東北大教授にこのことを伝えたところ、同42年東北大、秋田大などの合同調査をするところとなり古代城柵としてその歴史的な真付けが急がれるところとなった。去る11月7から14日まで第2回の発掘調査を行った。

▽ 調査概要

① 調査経過

昭和四十二年十一月、本調査員たちは発掘地点の用水路(大堀橋)のあぜに露出してゐる柱脚を手がかりに二組の掘趾とこれを東西に結ぶ直線の柵列を発掘し、新しく古代城柵址を発見、これを古代秋田郡衙址と推定した。同時にこれは創建期の秋田城をうけたものと推定しうる可能性も指摘しておいた。

今回の発掘調査はその成果を継続発展させたものである。

② 遺跡の概況

規模 まだ正確とは確認されていないが、最低一辺五〇〇×六〇〇mほ

方形に柵列がめぐる城柵跡と考えられる。

③ トレンチ
前回確認した二つの柵址を精密に再調査し、この二つを結ぶ延長上に東西トレンチを設定し、これを第一トレンチとした。第二柵より東へ五十mの長さ、幅三m

第一柵址
第一トレンチ西端の柵址(第二柵址)から西およそ三十五mの位置にある。三本の柱脚が現存し、それぞれ直径八十五、七十五、七十cm、ほぼ二等の間隔で円形に配列する。推定復原半徑四、八mの円周上に十六本の柱が並ぶ。そのまわりには直径二十〜三十cmほどの柱がこれら中心柱群からおよそ二mほど離れて、同じく円形に外周する。これは少なくとも地上五mの高さはある羨望階(見張り階)で外周の細い柱列はその外側の地上およそ二m、柵列と同じ高さ以外縁をなしていたと考えられる。文脈にいわゆる「棚柵」に相当する。

第二柵址
第一柵址から三十五m東にある直径それぞれ七十、六十五、六十cmの柱脚三本が現存するが、その間隔は二m、二十四mと等間隔でない。推定復原半徑四、八mの円周上に十二本の柱がある。水路わきの柱脚はこの第二柵の内側同心円(半徑二、四)上にのりこめられる。その外側にさらに円形に柱をめぐらす柵増した痕跡を認めることは第一柵とまったく同様である。

柵列外側支柱列
柵列の両側には左右一、五m対称的に、二十五cm材材およそ二m間隔に配列している箇所が認められた。これは特に通行不能の泥濘地に設けられた逆茂木(さかもぎ)を立て並べる時にこれを綱、藤づるなどで細み、一直線に張るための支柱になったと推定された。

逆茂木(さかもぎ)
支柱列のならばの中ら二ヶ所において長さ一・四五m、太さ四cm、先端を鋭利にけつった堅牢な器材が発見された。とりかへつかぬものは十一本が一組となり一箇所では二組に分かれて先の方が四本、七本の二群に分かれて完全な形で出土した。この場所は、よし、あしなどが一・五mほど高まって堆積した土に沈下防止用に柳、その他の切株などを敷いてある。この器材は、その植物性堆積層下、敷木直上にある。他の箇所ではこれが礎板風に敷かれた敷板の直上に立っている。このことからこの器材は、泥濘地を横断する柵列にあって、柵木を置きえない場所の防禦施設として用いられた逆茂木と推定された。

印かんの登録替について
印かん簿を改製しましたので登録済の印かん(役場に届けてある印かん)を新しい印かん簿に登録するため役場窓口まで下記の日程により御持参願います。

馬場目地区 47年12月11日〜22日
富津内 48年1月8日〜18日
内川 48年1月22日〜31日

※よろしく協力の程お願い致します。

尚五城目地区は48年2月中に予定しております。

寒い冬がきます
給水栓の防護を
お忘れなく

寒い冬がやって来ます。皆さんの家庭では冬仕度に万全を期しておられると思いますが、水道管、特に屋外の給水栓やメーターなどもお忘れなく防護して下さい。

「凍らせ(凍どめ)」の操作は完全か「開くときは全開する、しめるときはきっちり」と半開きにするとうもろの原因となり思わぬ損失となりますから充分ご注意下さい。今月の下旬一般家庭の検針をやりますが、この般と来年の四月までありません。

メーター等のことでご不審の点がありますしたら直接水道課へご連絡下さい。

(水道工事指定店の認可)

●内藤工務店(内藤信弘)
馬場目蓬内台 T 四〇六八

●越高工務店(越高四郎)
五城目町広ヶ野 T 二五三一

谷地中第一稲作集団

米作り60時間の目標達成賞に輝く 高崎生活グループは地域賞

米作り60時間の目標達成賞に輝く

本県農業を米を中心とする食糧基地として発展させるため、需要の伸びが期待される作目の、生産を拡大する運動の一つとして、集落農場化によって、その実現をめざそうとしておる。本年度から集落農場化推進運動を展開しておりますが、この運動を具体的に進める手段として、集団はう賞制度を設け、集団を育成しようとするので、本年度からその運動に部門毎の達成目標を定め、この目標を

達成した優秀集団にはう賞(賞金二十万円)を与える制度であり、谷地中第一稲作栽培組合(関係者十一戸代表佐藤源一郎)は、この春集団米作り六十時間運動のこの制度に挑戦しました。

そのため谷地中集団は、春作業から取かくまでの機械利用の一貫体系をととのへるため、本町で始めたので、三十九ヘクタール用の共同管苗施設と田植機を導入し、共同管

理につとめ、全面機械移植を行なうこととしました。

又高崎生活改善グループ(代表館岡ヘルム)も生活部門で活躍したので、全県十五集團の地域賞(はち賞金三万円)に該当しそれぞれ表彰をうけました。

つて、本町における機械移植の先鞭をとめました。

そして見事集団で十時間当六十時間以内の目標を五時間達成し、さらに一時間当労働報酬一、〇〇〇円以上の目標に対し、一、四四〇円の報酬を得て、さらに、稲以外の作である活動に対しておのりで、去る十一月二十一日の全県十九集團のなかには選ばれず、晴れの表彰をうけ、本町の集団活動に対するよき指針を与えてくれました。

また、本町における機械移植の先鞭をとめました。

そして見事集団で十時間当六十時間以内の目標を五時間達成し、さらに一時間当労働報酬一、〇〇〇円以上の目標に対し、一、四四〇円の報酬を得て、さらに、稲以外の作である活動に対しておのりで、去る十一月二十一日の全県十九集團のなかには選ばれず、晴れの表彰をうけ、本町の集団活動に対するよき指針を与えてくれました。

また、本町における機械移植の先鞭をとめました。

そして見事集団で十時間当六十時間以内の目標を五時間達成し、さらに一時間当労働報酬一、〇〇〇円以上の目標に対し、一、四四〇円の報酬を得て、さらに、稲以外の作である活動に対しておのりで、去る十一月二十一日の全県十九集團のなかには選ばれず、晴れの表彰をうけ、本町の集団活動に対するよき指針を与えてくれました。

また、本町における機械移植の先鞭をとめました。

そして見事集団で十時間当六十時間以内の目標を五時間達成し、さらに一時間当労働報酬一、〇〇〇円以上の目標に対し、一、四四〇円の報酬を得て、さらに、稲以外の作である活動に対しておのりで、去る十一月二十一日の全県十九集團のなかには選ばれず、晴れの表彰をうけ、本町の集団活動に対するよき指針を与えてくれました。

また、本町における機械移植の先鞭をとめました。

そして見事集団で十時間当六十時間以内の目標を五時間達成し、さらに一時間当労働報酬一、〇〇〇円以上の目標に対し、一、四四〇円の報酬を得て、さらに、稲以外の作である活動に対しておのりで、去る十一月二十一日の全県十九集團のなかには選ばれず、晴れの表彰をうけ、本町の集団活動に対するよき指針を与えてくれました。

また、本町における機械移植の先鞭をとめました。

そして見事集団で十時間当六十時間以内の目標を五時間達成し、さらに一時間当労働報酬一、〇〇〇円以上の目標に対し、一、四四〇円の報酬を得て、さらに、稲以外の作である活動に対しておのりで、去る十一月二十一日の全県十九集團のなかには選ばれず、晴れの表彰をうけ、本町の集団活動に対するよき指針を与えてくれました。

また、本町における機械移植の先鞭をとめました。

そして見事集団で十時間当六十時間以内の目標を五時間達成し、さらに一時間当労働報酬一、〇〇〇円以上の目標に対し、一、四四〇円の報酬を得て、さらに、稲以外の作である活動に対しておのりで、去る十一月二十一日の全県十九集團のなかには選ばれず、晴れの表彰をうけ、本町の集団活動に対するよき指針を与えてくれました。

暮しの案内

循環器検診(高血圧検診)

十二月十二日から四日間

町ではつぎの日程で循環器検診を実施します。

- ・十二日 馬場目児童館
- ・十三日 森山公民館
- ・十四日 役場
- ・十五日 役場

▼時間は午前中の受付は十時から

五城目町告示第19号

地籍調査の地籍図及び地籍簿紙覧について

国土調査法第十七条第一項の規定により、地籍図及び地籍簿を次のとおり関係者の閲覧に供する。

昭和四十七年十一月二十七日

五城目町長 加賀谷力司

記

- 一、閲覧期間 四十七年十二月十一日から十二月二十日まで
- 二、縦覧場所 五城目町役場
- 三、縦覧名称 五城目町富津内富田字オナゴ(一部)
字大沢(一部)、字大沢口(一部)、字沼ノ上(一部)、字滝ノ沢(一部)
- 五城目町内小倉字小倉口(一部)、字屋布沢(一部)、字牛ノ首(一部)、字大由沢(一部)、字五百刈(一部)、字二ノ前(一部)、字樋ノ口(一部)、字嶋田沢(一部)、字橋掛沢(一部)
- 五城目町湯ノ又字身ノ淵(一部)、字上谷地(一部)、字後田(一部)、字上川原(一部)、字苗代沢(一部)、字日ノ沢(一部)、字金ヶ沢(一部)、字雁沢(一部)、字大畑(一部)、字宮ヶ沢(一部)、字大四郎沢(一部)、字小川口(一部)、字小川(一部)
- 五城目町内川見内字小川口(一部)、字藤柳当(一部)、字高越(一部)、字谷地田(一部)、字後田(一部)、字峯ノ下(一部)、字札ノ前(一部)、字峯ノ沢(一部)

これらの変化はわからないので、病気を早期発見し、早期に治療することを目的としたものです。

▼検診の内容は尿検査、血圧測定心音、心電図、眼底検査です。

▼料金は一〇〇円ですが、町が四七〇円、県が三〇〇円をそれぞれ補助しますので、自己負担は二〇〇円です。

この機会には是非受診してください。

法律無料相談

みなさんが毎日の生活を営んでいくうえで、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、法律上どのようになるのかわからないために困ったりすることがあります。そのようなときは、近くの法務局や人権擁護委員に相談して下さい。

なおみなさんの地域での無料人権困りごと相談所開設は左記のとおりですご利用下さい。

人権がおかされている例

- ・子供や老人が虐待されていると要なうわさをたてられて名誉や信用を失ったとき
- ・みんながら不当に仲間はずれにされたり不当な差別を受けたとき
- ・ひどい騒音、震動、悪臭、ばい煙などによるやまされてるとき
- ・クラブ活動などを私的制裁(り)ンチとかシゴキを受けたとき
- ・時日 四十七年十二月十二日 午前十時～午後三時
- ・場所 五城目町役場大川出張所
- ・人権擁護委員 佐藤勝太郎 小原 正直
- ・法務局職員 一名

秋田人権擁護委員協議会
秋田地方法務局

歳末たすけあい

運動のおねがい

社会福祉協議会では今年も恒例のとおり歳末たすけあい運動を左記により実施致しますのでご協力を切にお願い申し上げます。

▼歳末たすけあい義援金について
近しい中に町内、部落会長さんから「歳末たすけあい」の封筒が配布されます。これに百円以上のお金を入れて封筒に金額と氏名を書いて会長さんへ届け下さい。

② 不用衣料の活用について
次により第二回不用衣料の預託(寄附)をお願いいたします。

① 冬物の衣類(洋服、和服)についてお願いいたします。

大人物、子供物、男子用、女子用どちらでも結構です。

② 大量の預託について
大量の方については連絡あり次当方から頂きに上ります。

(電話二七八六番です)

- ③ 義援金品の締切りについて
①町内、部落会長さんがまとめる義援金は十二月十八日迄に社会福祉協議会へ届け下さい。
- ② 不用衣料については本人直接(又は使用人等)は十二月二十日迄届くようおねがいたします。
- ④ 義援金品の配分について
義援金品がまとまり次第配分委員会を開いて出来るだけ早く恵まれない方達の手に届くようにいたします。

以上のように通りますが、一町内おくれでも配分の計画が立てられなくなります。どうか御多忙の所念慮でござい、ますが締切日に全部届くよう格段のご協力をお願い申し上げます。

生きる難しさ



岡本 佐々木聖子

うお叱りをうけるかも知れない。誰しも、オギャーと言って生れて来て、すぐ二十、三十、四十歳になつた訳ではない。六十歳の人にも、二十歳の若い頃が、あったはず。

「時代は一日、一日著しく変化してきます。でも、人間の暖かい心までは、変化していないと思う。『ダイヤモンド』それは、美しい輝きをもっている。だけど冷たい。」

「人間」それは個人、個人によつて違ふけれども、暖かい心は、誰ももっている。私もお金で買えないものに心をうたれて、感動した時があった。涙があとから、あとから流れ出て、止まらない時があった。

若いという心、これは何ものにも、変えることの出来ない、すばらしい時代「心はいつも新しく毎日何かを発見する」忘れがちなことばでとても大切なことばだと思つている。

まだまだだ。私、寒くなつて来たためか、だんだん若さが薄れてしまふ。その目を送っている。今日この頃、若いんだ、そ言ひ聞かせても素直に物事にうちとけてゆけない自分。ほんとうに情けなくなつてくる時がある。

「若さ」ということ、それは、「最高の宝」だと思ふ。若いから思いやりが欠けない。若いにはならない。いつの時代でも、やさしい、暖かい心、思いやりが必要だと思つている。